



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月6日

上場会社名 株式会社ダイセル

上場取引所 東

コード番号 4202 URL <https://www.daicel.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小河 義美

執行役員

問合せ先責任者 (役職名) 事業支援本部副本部長 (兼) (氏名) 廣川 正彦 (TEL) 03-6711-8121

IR広報グループリーダー

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期第3四半期	414,276	2.4	44,487	21.7	48,171	21.1	44,209	49.6
2023年3月期第3四半期	404,513	17.9	36,566	△6.9	39,766	△7.9	29,548	25.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 57,565百万円(86.1%) 2023年3月期第3四半期 30,930百万円(△15.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	155.42	—
2023年3月期第3四半期	100.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2024年3月期第3四半期	805,241	342,930	40.7	1,178.41
2023年3月期	765,606	310,435	38.6	1,033.52

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 327,848百万円 2023年3月期 295,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	18.00	—	20.00	38.00
2024年3月期	—	25.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	562,000	4.5	61,000	28.4	65,500	25.9	54,000	32.7	188.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	286,942,682株	2023年3月期	302,942,682株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	8,729,591株	2023年3月期	17,307,785株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	284,457,934株	2023年3月期3Q	294,939,316株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、景気の緩やかな持ち直しの動きが続いたものの、世界的な金融引締めに伴う影響、中国経済の減速、物価上昇、ウクライナ情勢の長期化など、先行き不透明な状況のうちに推移しました。

当社グループの主要市場でも一部で需要の回復傾向がみられたものの、その回復が緩やかなものにとどまるなど、厳しい事業環境となりました。このような環境の中、当社グループでは、需要が伸長する製品については販売機会を着実に捉え販売数量を伸ばすとともに、収益改善に向けた取り組みの加速、徹底したコストダウンなどを実施してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は4,142億76百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は444億87百万円（同21.7%増）、経常利益は481億71百万円（同21.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益などにより、442億9百万円（同49.6%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、化粧品原料の1,3-ブチレングリコールをメディカル・ヘルスケア事業セグメントからマテリアル事業セグメントへ、新規投与デバイスの研究開発機能をセイフティ事業セグメントからメディカル・ヘルスケア事業セグメントへ移管しています。前年同期比較については、前年同期の数値を移管後のセグメントに組み替えて比較しております。

[メディカル・ヘルスケア事業]

ライフサイエンス事業は、キラル関連製品の販売が増加したものの、前年度末に医薬品開発製造受託事業の子会社を売却した影響により、減収となりました。

コスメ・健康食品事業は、インバウンドの増加などにより販売数量が増加し、増収となりました。

当部門の売上高は、104億96百万円（前年同期比15.3%減）、マーケティング活動に伴う経費の増加などにより、営業利益は9億9百万円（同30.3%減）となりました。

[スマート事業]

液晶表示向けフィルム用の酢酸セルロースや高機能フィルムなどのディスプレイ/オプト事業は、高機能フィルムの販売数量が減少したものの、需要が低迷する中でも液晶パネルの在庫調整が進んだことや、海外向けの販売拡大により酢酸セルロースの販売数量が増加し、増収となりました。

電子材料向け溶剤やレジスト材料などのIC/半導体事業は、半導体や液晶パネル需要の低迷が継続したことにより販売数量が減少し、減収となりました。

当部門の売上高は、226億32百万円（前年同期比2.5%減）、利益面では、販売数量の減少や移動平均差の影響などにより、営業損失18億23百万円（前年同期は営業損失2億9百万円）となりました。

[セイフティ事業]

自動車エアバッグ用インフレーター（ガス発生装置）などのモビリティ事業は、半導体不足の緩和などにより自動車生産が前年同期より回復し販売数量が増加したことにより、増収となりました。

当部門の売上高は、727億23百万円（前年同期比17.1%増）、販売数量の増加などにより、営業利益は23億85百万円（同74.2%増）となりました。

[マテリアル事業]

アセチル事業の酢酸は、主要誘導品の酢酸ビニルや高純度テレフタル酸の需要減少による販売数量の減少、酢酸市況の軟化により、減収となりました。

酢酸誘導体は、電子材料や液晶ディスプレイ向けなどの需要減少により販売数量が減少し、減収となりました。

アセテート・トウは、原燃料価格上昇や需要増加を受けた販売価格の是正、為替の影響などにより、増収となりました。

ケミカル事業は、インバウンドによる国内化粧品向け需要の回復により1,3-ブチレングリコールの販売数量が増加したものの、カプロラクトン誘導体の中国のウレタン向けなどの需要減少による販売数量の減少、エポキシ化合物の電子材料や液晶ディスプレイ向けの需要減少による販売数量の減少により、減収となりました。

当部門の売上高は、1,348億55百万円（前年同期比14.7%増）、販売価格の是正や為替の影響などにより、営業利益は306億81百万円（同137.5%増）となりました。

[エンジニアリングプラスチック事業]

ポリアセタール樹脂、PBT樹脂、液晶ポリマーなどポリプラスチック株式会社の事業は、前年度から続く自動車部品の在庫調整の影響が第2四半期初めまで続いたことや、IT関連産業の需要低迷などにより販売数量が減少し、減収となりました。

ABS樹脂、エンブラアロイ樹脂、包装フィルム、水溶性高分子などダイセルミライズ株式会社の事業は、OA機器の需要減少などにより販売数量が減少し、減収となりました。

当部門の売上高は、1,695億38百万円（前年同期比7.4%減）、販売数量の減少などにより、営業利益は121億21百万円（同41.9%減）となりました。

[その他]

その他部門は、防衛関連事業からの撤退などにより、減収となりました。

当部門の売上高は、40億28百万円（前年同期比34.4%減）、営業利益は2億12百万円（同32.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

総資産は、受取手形及び売掛金や建設仮勘定等の増加により、前連結会計年度末に比し396億34百万円増加し、8,052億41百万円となりました。

負債は、短期借入金等の増加により、前連結会計年度末に比し71億40百万円増加し、4,623億11百万円となりました。

また純資産は、3,429億30百万円となりました。純資産から非支配株主持分を引いた自己資本は、3,278億48百万円となり自己資本比率は40.7%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	93,840	89,278
受取手形及び売掛金	101,534	106,598
棚卸資産	177,169	180,046
その他	34,149	34,905
貸倒引当金	△66	△111
流動資産合計	406,627	410,716
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	64,809	65,296
機械装置及び運搬具（純額）	74,802	75,230
土地	35,639	36,518
建設仮勘定	75,803	108,155
その他（純額）	5,076	5,322
有形固定資産合計	256,130	290,524
無形固定資産		
のれん	338	312
その他	10,853	10,901
無形固定資産合計	11,191	11,213
投資その他の資産		
投資有価証券	67,914	69,949
繰延税金資産	2,425	2,399
退職給付に係る資産	7,648	7,434
その他	13,707	13,038
貸倒引当金	△40	△34
投資その他の資産合計	91,656	92,786
固定資産合計	358,978	394,524
資産合計	765,606	805,241

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,167	64,755
短期借入金	36,267	52,523
短期社債	30,000	34,000
1年内償還予定の社債	30,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	12,742	9,050
未払法人税等	5,343	3,968
修繕引当金	3,565	—
その他	46,768	40,101
流動負債合計	220,856	214,399
固定負債		
社債	100,000	90,000
長期借入金	108,823	123,126
繰延税金負債	14,394	18,159
役員退職慰労引当金	71	36
修繕引当金	—	816
環境対策引当金	122	99
退職給付に係る負債	4,735	4,570
資産除去債務	1,170	1,185
その他	4,995	9,916
固定負債合計	234,314	247,911
負債合計	455,170	462,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,275	36,275
資本剰余金	132	0
利益剰余金	204,529	221,491
自己株式	△15,716	△12,414
株主資本合計	225,221	245,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,906	35,840
繰延ヘッジ損益	43	—
為替換算調整勘定	33,519	43,560
退職給付に係る調整累計額	3,519	3,093
その他の包括利益累計額合計	69,988	82,494
非支配株主持分	15,225	15,081
純資産合計	310,435	342,930
負債純資産合計	765,606	805,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	404,513	414,276
売上原価	293,491	298,031
売上総利益	111,021	116,244
販売費及び一般管理費	74,455	71,757
営業利益	36,566	44,487
営業外収益		
受取利息	445	1,102
受取配当金	1,591	1,574
持分法による投資利益	1,817	1,570
為替差益	—	132
その他	1,023	1,180
営業外収益合計	4,878	5,560
営業外費用		
支払利息	1,097	1,258
為替差損	20	—
社債発行費	1	2
その他	558	614
営業外費用合計	1,677	1,875
経常利益	39,766	48,171
特別利益		
固定資産処分益	71	31
投資有価証券売却益	4,168	11,229
特別利益合計	4,239	11,260
特別損失		
固定資産除却損	1,034	620
事業整理損	864	—
特別損失合計	1,898	620
税金等調整前四半期純利益	42,108	58,812
法人税、住民税及び事業税	9,640	11,533
法人税等調整額	2,067	2,654
法人税等合計	11,708	14,188
四半期純利益	30,400	44,623
非支配株主に帰属する四半期純利益	851	413
親会社株主に帰属する四半期純利益	29,548	44,209

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	30,400	44,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,247	2,937
繰延ヘッジ損益	15	△43
為替換算調整勘定	4,632	10,209
退職給付に係る調整額	1,243	△422
持分法適用会社に対する持分相当額	△114	261
その他の包括利益合計	530	12,942
四半期包括利益	30,930	57,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,088	56,716
非支配株主に係る四半期包括利益	841	849

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	メディカ ル・ヘルス ケア	スマート	セイフティ	マテリアル	エンジニア リングプラ スチック	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	12,389	23,217	62,110	117,596	183,059	398,373	6,139	404,513	—	404,513
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	151	161	—	10,712	232	11,258	9,188	20,447	△20,447	—
計	12,541	23,378	62,110	128,309	183,292	409,632	15,327	424,960	△20,447	404,513
セグメント利益 又は損失(△)	1,305	△209	1,369	12,918	20,868	36,252	314	36,566	—	36,566

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンブレン事業および運輸倉庫業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	メディカ ル・ヘルス ケア	スマート	セイフティ	マテリアル	エンジニア リングプラ スチック	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	10,496	22,632	72,723	134,855	169,538	410,247	4,028	414,276	—	414,276
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9	238	—	7,957	187	8,393	10,279	18,672	△18,672	—
計	10,505	22,871	72,723	142,813	169,726	418,641	14,307	432,949	△18,672	414,276
セグメント利益 又は損失(△)	909	△1,823	2,385	30,681	12,121	44,274	212	44,487	—	44,487

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンブレン事業および運輸倉庫業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

第1四半期連結会計期間において、従来「メディカル・ヘルスケア」に含めていた化粧品原料1,3-ブチレングリコールを、「マテリアル」に変更し、「セイフティ」に含めていた新規医療デバイス研究開発機能を、「メディカル・ヘルスケア」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分に基づき作成したものを開示しております。